

Vulcão dos Capelinhos - Faial

について



写真: Maurício de Abreu - Turismo dos Açores

カペリニョス火山 (Vulcão dos Capelinhos) は、西北西-東南南東方向の地殻の割れ目に沿って並ぶ一連の火山の溶岩流によって形成されたカペロ半島 (Península do Capelo) にあります。

カペリニョス火山は、1957、58年に起きた噴火で生じた割れ目上の一番新しい火山です。噴火は、激しい爆発が発生したカペリニョスの小島群 (Ilhéus dos Capelinhos) 付近の海底で始まりました。カルデラの隣に落ちた噴出物が小さな島を形成し、ファイアル島 (Ilha do Faial) とつながりました。海底の性質を失ったのはその時でした。

噴火によって破壊された灯台や複数の家屋は、アソーレス諸島の唯一無二の地形の劇的な特徴を強調しています。

カペリニョス火山にはアジサシが巣を作っています。もっと湿度の高いエリアの溶岩流には、地衣類と海岸植生の種が群落を形成しています。